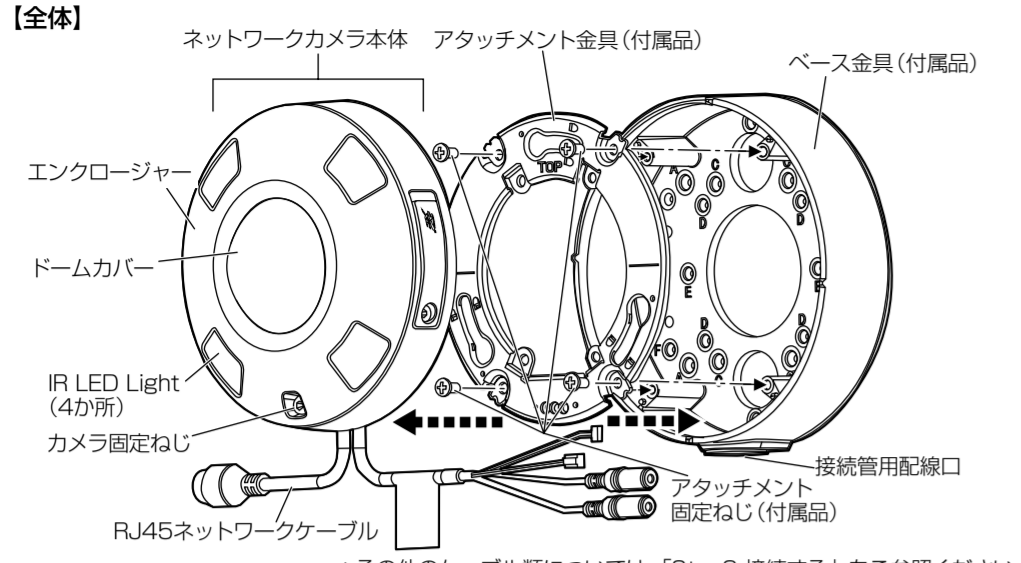
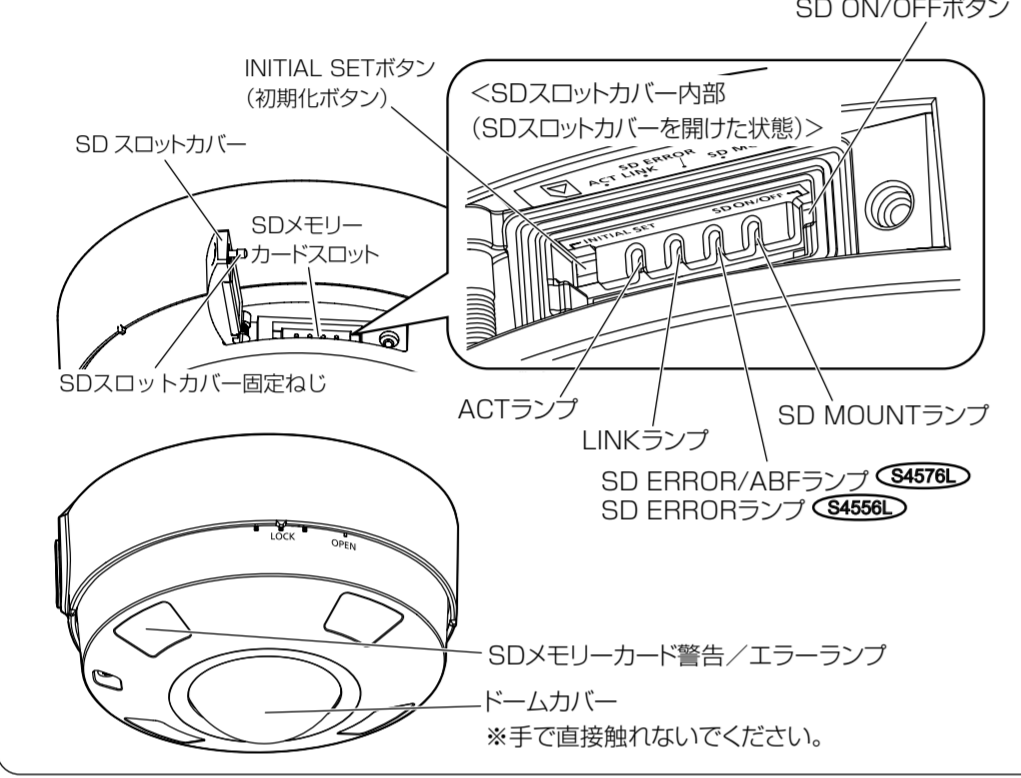


各部の名前



【ランプ および ボタン】



■ランプ

メモ

- ランプの点灯/点滅はソフトウェアの設定で常時消灯にすることができます(初期状態は点灯および点滅)。設定については「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。

LINKランプ 接続機器と通信可能になったとき	橙点灯
ACTランプ カメラがデータを送受信したとき	緑点滅(アクセス中)
SD MOUNTランプ SDメモリーカードを挿入して認識できたとき	消灯→緑点滅→消灯
SDメモリーカード挿入後、SD ON/OFFボタンを押し(1秒以下)、保存可能な状態になったとき	消灯→緑点灯
SDメモリーカードに保存できる状態のとき	緑点灯
SD ON/OFFボタンを長押し(約2秒間)してSDメモリーカードを(録画中)取り出すとき	緑点灯→緑点滅→消灯
SDメモリーカードに異常が発生している場合や未使用に設定している場合など保存できない状態のとき	消灯

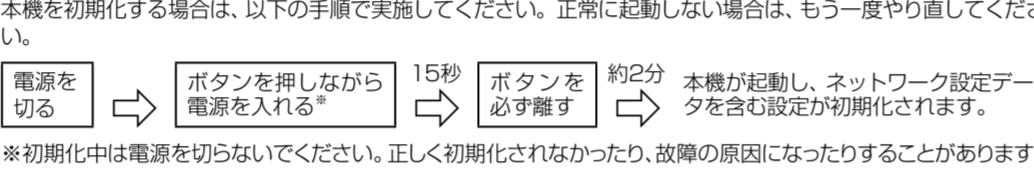
SD ERROR/ABFランプ (S4576L) SD ERRORランプ (S4556L)

ABF(オートバックフォーカス)実行中 (S4576L)	赤点滅(1回/秒)
カメラが起動中	赤点灯
正常にSDメモリーカードが認識されたとき	赤点灯→消灯
起動後SDスロット未使用もしくはSDメモリーカード異常が検出されたとき	赤点灯→赤点灯のまま

SDメモリーカード警告/エラーランプ(初期状態は消灯)

警告状態を検出したとき(警告検出条件:稼働時間 6年経過、上書き回数 2,000回超過)	赤点灯
エラー状態を検出したとき(エラー検出条件:ライトエラー、リードエラーなど)	赤点滅

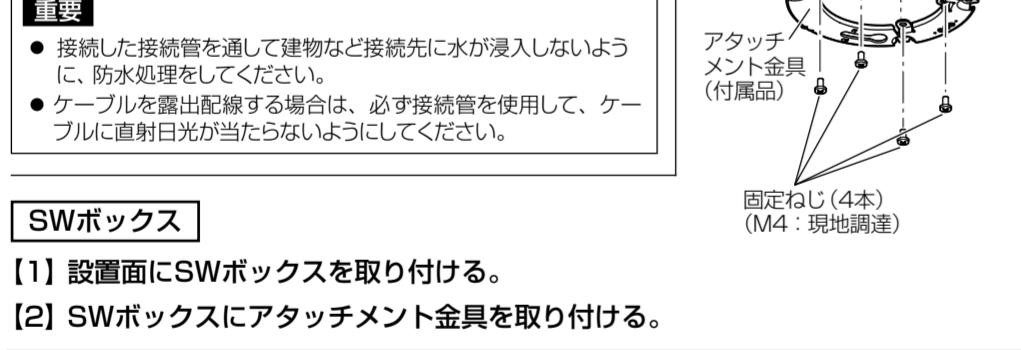
■ボタン



- **SD ON/OFFボタン**
 - ・ ボタンを押す(1秒以下)とSD MOUNTランプが緑点灯し、SDメモリーカードへのデータ保存が可能になります。
 - ・ ボタンを長押し(約2秒間)するとSD MOUNTランプが消灯し、SDメモリーカードの取り出しが可能になります。

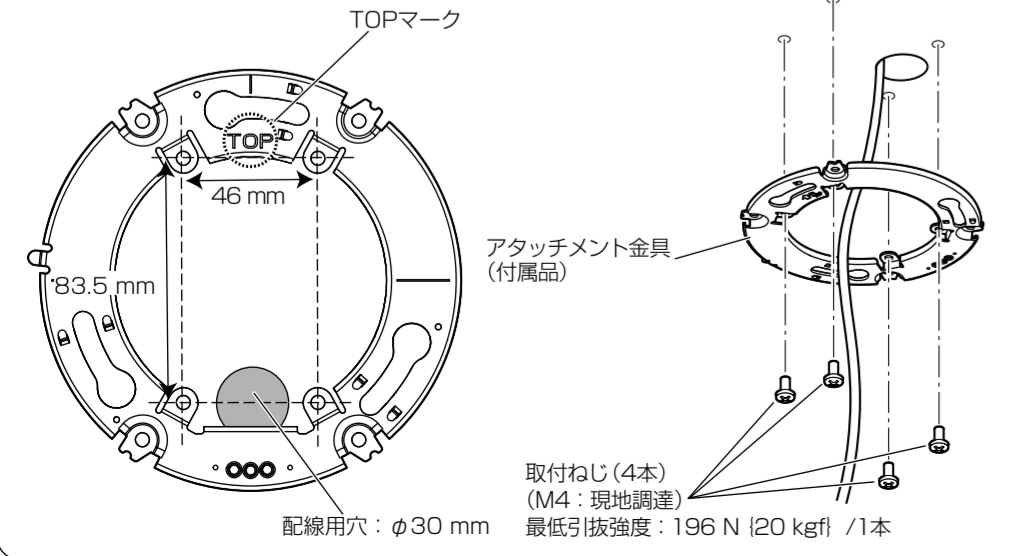
Step1 設置面を加工する(取付タイプに合わせて加工する)

- 共通**
- アタッチメント金具(付属品)は「TOP」マークが見えるように取り付けてください。
 - アタッチメント金具(付属品)のTOP方向を撮影方向(画面の上方向)に合わせ、固定用穴及び配線用穴(必要な場合)を開けてください。ダブルパンラマでご利用の場合は、型紙のTOP2方向を撮影方向(画面の上方向)に合わせてください。ダブルパンラマの詳細は、技術情報ウェブサイト<管理番号: C0126>と、同梱されている「ダブルパンラマ画像使用時の設置について」チラシを参照してください。設置完了後、カメラ本体をPAN方向に±5°で調整できます。
- 重要**
- 接続した接続管を通して建物など接続先に水が浸入しないように、防水処理をしてください。
 - ケーブルを露出配線する場合は、必ず接続管を使用して、ケーブルに直射日光が当たらないようにしてください。



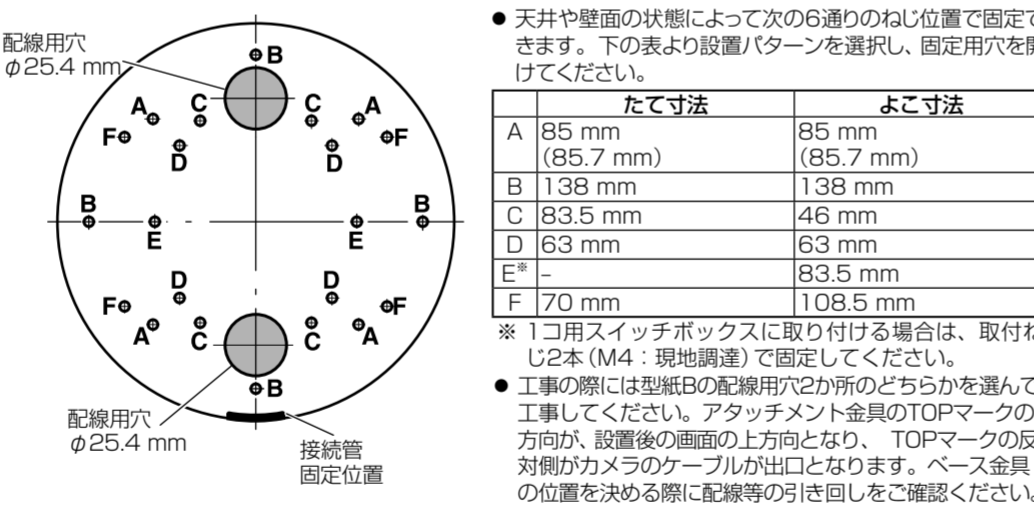
直付け

- [1] 型紙A(付属品)のTOP方向を取り付けたい向き(画面の上方向)に合わせ、固定用穴および配線用穴(必要な場合)を開け、その後アタッチメント金具を固定する。(ねじ穴4か所/ケーブル通し穴1か所)**

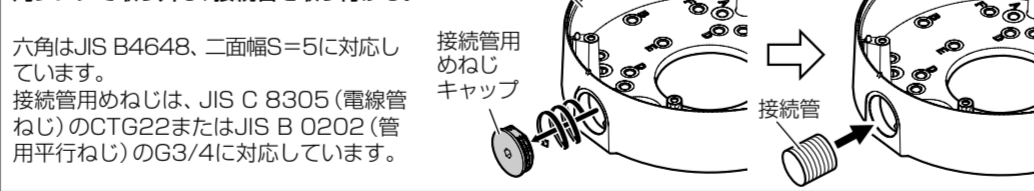


ベース金具

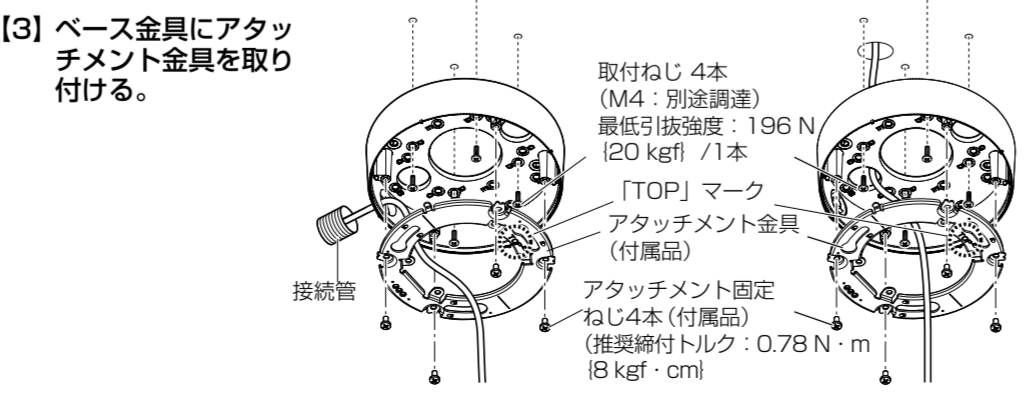
- [1] 型紙B(付属品)を使って設置面に穴を開ける。(ねじ穴4か所/ケーブル通し穴1か所)**
接続管を使用する場合は、配線用穴を開ける必要はありません。



接続管を使用する場合

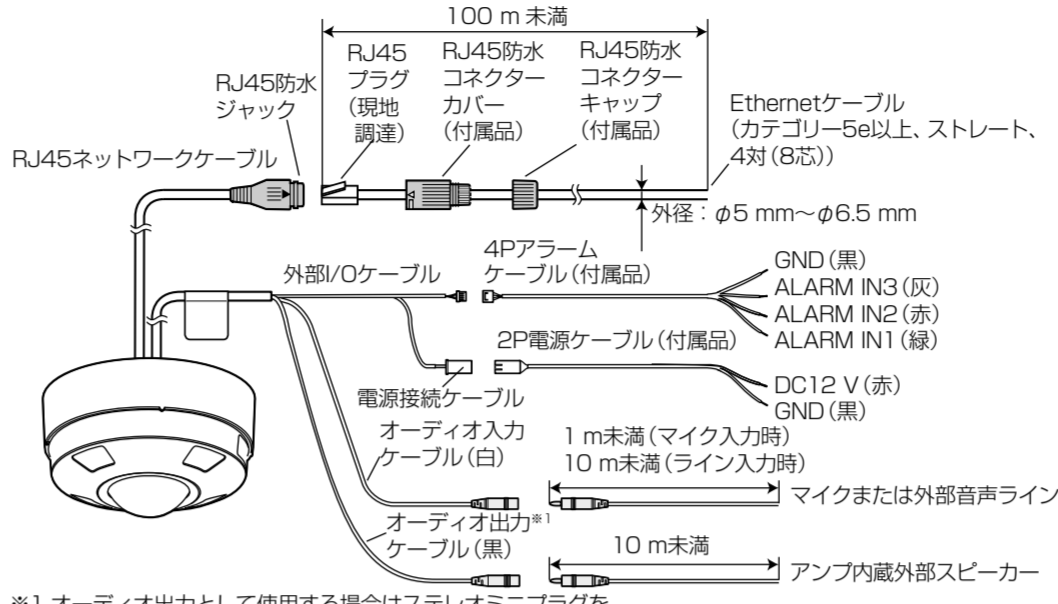


- [2] 設置面にベース金具を固定する。**
- <天井もしくは壁面の接続管を使って配線する場合>
- <天井もしくは壁に穴を開けて裏側から配線する場合>



Step2 接続する

- 重要**
- 本機に電力を供給できるデバイスは、PoEハブ/PoE給電装置またはDC12 V外部電源です。
 - ケーブル類を接続する前にシステムの電源を切断しておいてください。

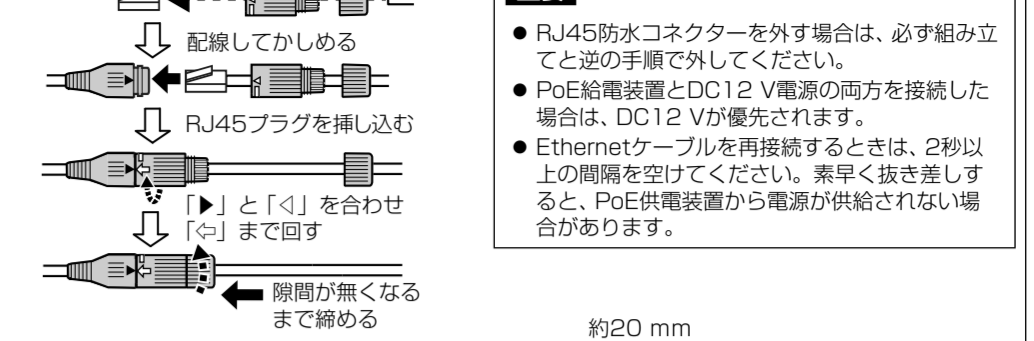


※1 オーディオ出力として使用する場合はステレオミニプラグを、モニター出力として使用する場合はモノラルミニプラグを使用してください。

Step3 カメラを固定する

- [1] カメラのi-PROロゴの方向をアタッチメント金具(付属品)のTOPに合わせる。エンクロージャー側面のOPENマークをベース金具の凸位置に合わせて、アタッチメント取付ねじ(3か所)をアタッチメント金具へ差し込み、約20°回転させ仮固定する(Lockマークの中央の「|」にベース金具の凸位置を合わせます)。**
- アタッチメント金具を直付けする場合はOPENマークをアタッチメント金具の爪に合わせます。
- メモ**
- 本機をベース金具に取り付ける際に、コネクタ接続部分に不要な力がかかったり、ケーブルを挟み込んだりしないようにご注意ください。
 - 本機は設置完了した後に映像の向きを微調整することが出来ます。調整方法詳細は「Step4 調整する」を参照してください。
-
- ※図は回転後の状態です。

■RJ45防水コネクタの接続方法

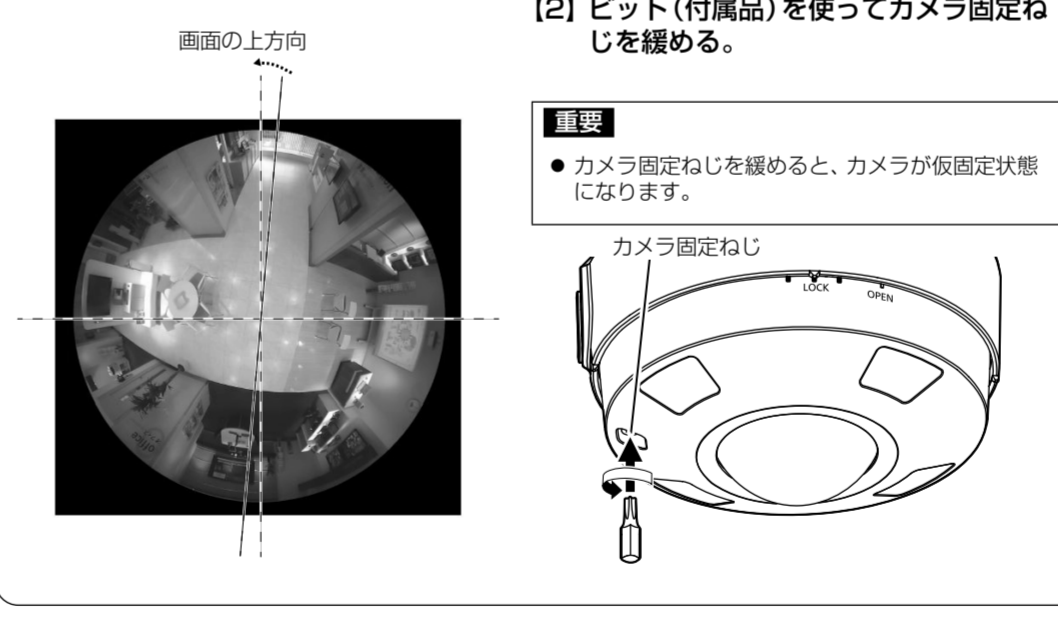


■外部I/Oケーブル、電源接続ケーブル、オーディオ入力ケーブル、オーディオ出力ケーブルの防水処理

- 重要**
- 防水テープ(付属品)を約2倍の長さに引き伸ばし、ケーブルの周りにしっかりと巻きつけてください。
 - 巻き始め、巻き終わり部分は必ず外皮部分に約20 mm重なるように巻いてください。
 - 上記カメラ側4種類のケーブル端子部分は、使用しない場合でも防水処理が必要です。
 - コネクタやケーブル接続部分は、常に雨や水がかかるような場所に設置しないでください。
-

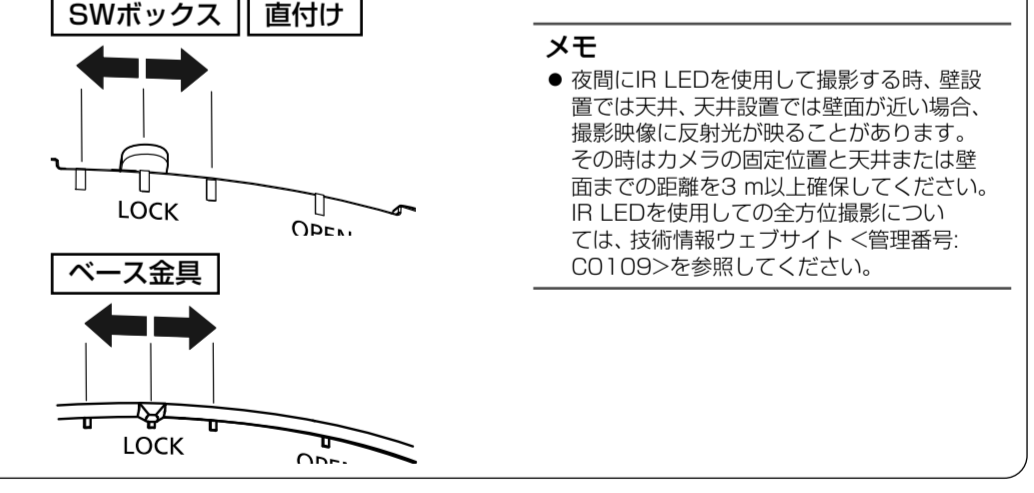
Step4 調整する

- PCの画面上で撮影映像を確認して、画面の上方向(カメラの向き)を微調整したい場合は以下の手順で実施してください。
- カメラの固定は、LOCKマークのセンターの「|」を0°とすると、0°(センター)、+5°(右方向)、-5°(左方向)の3箇所固定することができます。



- [3] PCの画面上で撮影映像を確認しながらカメラを時計方向もしくは反時計方向にLOCK位置を変更して、映像の向きを微調整する。**

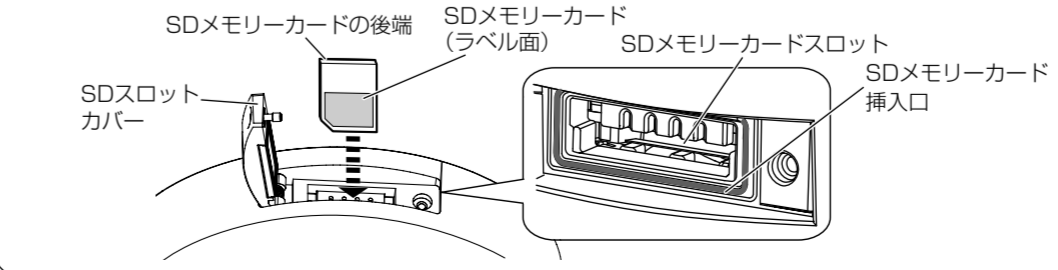
- 重要**
- カメラを反時計方向に回しすぎるとカメラがアタッチメント金具から外れますのでご注意ください。
- 重要**
- カメラ固定ねじは確実に締めてください。落下事故の原因になります。推奨締付トルク: 0.78 N・m (8 kgf・cm)



SDメモリーカードの取り付け・取り外し

■SDメモリーカードを取り付ける

- ① カメラ本体側面にあるSDスロットカバー固定ねじをビット(付属品)を使って緩め、SDスロットカバーを開く。
- ② SDメモリーカードをSDメモリーカードスロットに奥までまっすぐ差し込み、カチッと音がることを確認する(SDメモリーカードのラベル面をカメラのレンズ側に向けた)。カチッと音がした後にSDメモリーカードから指を離して、SDメモリーカードの後端がSDメモリーカード挿入口より飛び出していないことを確認してください。



- ③ SDスロットカバーを閉め、ビットを使ってSDスロットカバー固定ねじを締める。SDスロットカバーを固定します。(推奨締付トルク: 0.78 N・m (8 kgf・cm))

■SDメモリーカードを取り外す

- 取り外す場合は、取り付けと逆の手順で取り外してください。SD ON/OFFボタンを長押し(約2秒)し、SD MOUNTランプが点滅から消灯に変わったことを確認してからSDメモリーカードを取り出してください。

- 重要**
- 本機の電源を切る前に、必ずSD MOUNTランプが消灯していることを確認してください。

- メモ**
- SDメモリーカードを使用する場合は、本機でSDメモリーカードをフォーマットしてから使用してください。設定、フォーマットのしかたは、「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。
 - 最新の動作確認済みSDメモリーカード情報などは、技術情報ウェブサイト<管理番号: C0107>を参照してください。